

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(地域公共交通調査等事業)

令和3年3月31日

九州運輸局

評価対象事業名： 地域公共交通再編推進事業(再編計画策定事業)

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局等における二次評価結果	備考	
		②事業実施の適切性	③計画策定に向けた方針又は事業の今後の改善点	評価結果		
大分県地域公共交通活性化協議会	<p><b>【再編調査事業の主な内容】</b>                      ○地域の実状に即した具体的な幹線バス路線の見直し計画の作成                      ○交通事業者及び沿線市との協議・調整                      ○当該計画を踏まえた作業表の作成                      ○見直し計画の地域住民への説明                      ○地域公共交通再編実施計画案の作成</p> <p><b>【再編調査事業の結果概要】</b>                      令和元年度に策定した「大分県東部圏地域公共交通網形成計画」及び同計画策定時に行ったアンケート調査や乗降調査の結果に基づき、各バス事業者が運行する地域間幹線系統を中心とした各路線の現状の問題点を整理したうえで、各バス事業者が抱える乗務員不足等の問題解決や、各地域の住民ニーズなどの反映等について、地域公共交通ネットワークの維持・確保の観点から、関係市や関係バス事業者間で協議を進めた。                      関係者による協議を踏まえ、「まちづくり政策」、「観光政策」、「教育政策」などの視点から、バス路線を中心とした地域公共交通網の具体的な見直し・再編案の検討を進め、「大分県東部圏地域公共交通利便増進実施計画」案を取りまとめた。</p>	A	<p>新型コロナウイルスの影響により、会議の開催回数は事業計画段階から減少。(協議会：△1回、分科会：△3回)                      その中でも、感染対策を講じたうえで、の少人数による検討回や電話、メールでのやりとり等で連絡・調整を行い、路線の再編についての検討を実施することで、事業は適切に実施された。                      今後も引き続き市町村、バス事業者等との協議を継続し、地域公共交通の利用者の利便増進に努めたい。</p>	<p>○協議会及び検討会を開催し、各調査結果を含めた計画の進捗状況や計画内容等について審議した。</p> <p><b>【基本方針1】</b>                      モード間や公共交通事業者間の連携強化により、圏内外を有機的につなぐ広域交通ネットワークの創出                      ・地域間路線と地域内路線による公共交通ネットワーク構築                      ・モード間の乗継利便性の向上                      ・地域間交通相互の乗継利便性の向上</p> <p><b>【基本方針2】</b>                      国内外からの多様な観光ニーズに対応した公共交通利用環境の整備                      ・広域観光を支える公共交通ネットワークの構築                      ・隣接する圏域と連携した移動環境の確保                      ・利用者や来訪者にわかりやすい情報提供</p> <p><b>【基本方針3】</b>                      潜在的な公共交通ニーズへの細やかな対応による公共交通の利用促進                      ・移動ニーズに合った路線やダイヤの改善                      ・利用者や来訪者にわかりやすい情報提供                      ・すべての人が移動しやすい環境の整備                      ・まちづくりや道路施策と連携した路線バスの利便性向上</p> <p><b>【基本方針4】</b>                      将来を見据えた地域公共交通の総合的な維持                      ・県の拠点化戦略や観光政策、市のまちづくり政策と連携した拠点の設定と、拠点を連絡する公共交通ネットワークの構築                      ・需要規模に応じた適切な交通モードの選択                      ・サービスの重複する区間の解消                      ・公共交通の担い手の確保</p>	<p>今回実施された調査事業は、概ね適切に実施されているものと考えられます。ただし、コロナ禍を受けて交通事業の見通しが不透明なこと、市町村における施策の方向性が未確定なこと等から、具体的な記載に踏み込めなかった部分があるかと思料しますので、今後の情勢を踏まえつつ、不断の見直しを行われることが望まれます。                      その上で、今回の調査で整理された大分県東部圏における公共交通の現状や課題を踏まえ、各市町村協議会と連携し、地域の理解を得ながら、関係者間で協働した効果的な取組が着実に実施されることを期待します。                      なお、今後の協議会の開催に当たっては、コロナ禍の影響を踏まえ、対面とオンライン会議を組み合わせるなど、丁寧な合意形成を図るための開催方法の工夫の検討も期待します。</p>	

串間市地域公共交通会議	<p><b>&lt;事業内容&gt;</b></p> <p>1) 公共交通網の再編課題の整理・方針検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再編実施時に想定される課題の整理</li> <li>・再編の基本的な方向性の検討</li> </ul> <p>2) よかバス運行路線・ダイヤの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行形態や路線、運行水準の見直しの検討</li> <li>・外出行動に適した運行ダイヤの検討</li> </ul> <p>3) 鉄道や路線バスと連携した利便性向上策検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス活用の検討</li> <li>・デマンド型交通の検討</li> </ul> <p><b>&lt;結果概要&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各路線ごとの利用実績より、便別の利用特性を分析し、見直しの方向性を確認。</li> <li>・よかバス路線全体の再編方針を整理し、各路線ごとの再編方針を確認。</li> <li>・道の駅を拠点としたダイヤへの改正(市街地循環線の充実)。</li> <li>・利用が極端に少ない便の効率化。</li> <li>・網計画に基づく利用者の行動パターン(朝1便目で病院を受診し、午前中までに帰宅する)に合わせたダイヤへの変更。</li> <li>・車両のダウンサイジングにより、集落への乗り入れや路線の延伸を実施。</li> <li>・公共交通の維持のため、スクールバス活用の可能性を確認。</li> <li>・地理的条件により実質的に交通不便地域となっている大東地区での運行効率の改善と</li> </ul>	A	事業が計画に位置付けられた目標を達成した	<p><b>&lt;補助対象事業名&gt;</b></p> <p>地域公共交通再編推進事業(再編計画策定事業)</p> <p><b>&lt;事業内容及び実施時期&gt;</b></p> <p>1) 公共交通網の再編課題の整理・方針検討 ⇒2020.8～9</p> <p>2) よかバス運行路線・ダイヤの検討 ⇒2020.10～2021.1</p> <p>3) 鉄道や路線バスと連携した利便性向上策検討 ⇒2020.8～12</p> <p><b>&lt;計画策定の方針&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりとの連携や利用者の行動パターンに合ったダイヤへと改正。</li> <li>・車両のダウンサイジングにより、集落への乗り入れや路線の延伸による交通不便地域の解消。</li> <li>・利用の低い便の効率化。</li> <li>・既存輸送サービスの活用による持続可能な公共交通網の構築を目指す。</li> <li>・他の公共交通機関への接続性の確保。</li> </ul>	<p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。</p> <p>今回の調査で整理された串間市における公共交通の現状や課題を踏まえ、地域の理解を得ながら、関係者間で協働した効果的な取組が着実に実施されることを期待します。また、今回再編の対象としたもの以外の交通についても、順次、検討を進められることを期待します。</p> <p>なお、今後の協議会の開催に当たっては、コロナ禍の影響を踏まえ、対面とオンライン会議を組み合わせるなど、丁寧な合意形成を図るための開催方法の工夫の検討も期待します。</p>
	<p><b>&lt;事業内容&gt;</b></p> <p>4) 宮崎交通株式会社木線の運行維持方策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線維持に向けた協議</li> <li>・市木地区住民の移動実態の把握</li> <li>・移動実態やニーズに合った運行維持方策の検討</li> </ul> <p><b>&lt;結果概要&gt;</b></p> <p>現在検討中</p>	A	事業が計画に位置付けられた目標を達成した	<p><b>&lt;事業内容及び実施時期&gt;</b></p> <p>4) 宮崎交通株式会社木線の運行維持方策</p> <p><b>&lt;計画策定の方針&gt;</b></p> <p>令和3年3月までに決定し策定(実施)</p>	